購入特典ガイド

本書で取り上げている株式投資は、長期投資にも短期投資にもなりうる存在です。長期的に保有して、値上がりを待ちつつ、配当を得る人もいます。一方で、短期的な売買を繰り返す人もいます。

非常にざっくりとした分け方になりますが、「長期投資」と「短期投資」に分類したとき、「不動産投資」と「FX」がそれぞれの代表格として挙げられるのではないのでしょうか。

不動産投資の目的としては、不動産そのものの値上がりを狙うキャピタルゲインと、家賃収入というインカムゲインを得ることです。売買手数料は結構高めになります。

一方で、FXでは売買から得られるキャピタルゲインが主な目的となります。短期的な売買であれば、スワップ金利による得失は無視してよいでしょう。売買手数料はかなり安めです。

どちらの投資も、私自身が経験したからこそ、気を付けなければいけないポイントが、ある程度わかっています。それらをまとめたコラムをご用意いたしましたので、不動産投資/FXを検討されるようであれば、ぜひ参考にさせていただければと思います。

検討されない場合でも、投資全般に通じる考え方を学ぶ機会となりますので、お時間のある時に読んで参考にさせていただければと思っています。